

根雨スポーツ少年団が準優勝

郡少年野球日野町大会

第26回日野郡少年野球日野町大会が、4月29日、5月4日、日野中学校・根雨小学校グラウンドで開かれました。

大会は、郡内の7チームが参加。トーナメント方式で2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

地元の根雨スポーツ少年団は、1回戦福栄スポ少(日南)に10-0、2回戦山ノ上スポ少(日南)に11-1で勝ち決勝に進出。決勝は、攻守にわたり好プレーが続出する白熱した試合になりましたが、石見スポ少に4-11で惜しくも敗れ、準優勝でした。



白熱した試合が繰り上げられる



準優勝した根雨スポーツ少年団の選手たち

試合終了後には、両チームの健闘を称え大きな拍手が送られました。

アユさん元気で大きくなってね

保育所園児が稚アユ放流

6月のアユ解禁に向けて、4月24日、25日、町内保育所の園児が、稚アユを日野川に放流しました。

子どもたちに川に親しんでもらおうと、24日、野田橋上流で、根雨水産組合(生田正明会長)が計画し、根雨・日野保育所の園児が参加。25日は、黒坂カワコふれあい公園で、黒坂水産振興組合(頭本尚憲会長)が計画し、黒坂保育所の園児が参加して稚アユを放流しました。

園児たちは「元気に大きくなってね」と元気に泳ぐアユに呼びかけていました。放流されたアユは体長12センチ程度で、6月の解禁を迎えるころには、約16センチくらいまで成長します。



アユを放流する園児たち

日ごろの学習成果を生かす

大好評の日野高校チャレンジショップが開店

日野高校の生徒たちが日ごろの学習成果を生かそうと、高校生チャレンジショップを、5月10日、根雨宿一番館に開店させました。

生徒たちが学校で栽培したトマトやキャベツなどの野菜、豆腐、こんにゃく、花の苗などを安価で提供。開店時間前には、地元の人々が店に詰めかけ、長い行列ができるほどの盛況ぶりでした。

商品は、開店と同時に飛ぶように売れ、訪れた客は両手に野菜や花を抱えていました。店頭に立った高校生は、詰



開店と同時に多くの人が詰めかける



花の苗のコーナーも大好評

めかけた人の多さととまどっていました。手際よく笑顔で接客していました。

同ショップは、昨年の6月に、まちづくり日野の協力を得て、根雨宿一番館に出店。

総合学科の特徴を生かし、アグリライフ系列の生徒が野菜などを栽培、情報・ビジネス系列がマーケティングや接客などの学習をしています。

今年も、毎月第2土曜日に店を開き、野菜、花の苗、農産加工品などを販売する予定になっています。